

事業番号	15 05 02	事業改善シート（令和7年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	特別支援学校体制整備事業	部局	教育委員会事務局	課・室	特別支援教育課	

## 1 現状と課題

- ・県立特別支援学校は、施設・設備の老朽化や児童生徒数の増加に伴う狭隘化が進んでおり、計画的な環境整備が必要。
- ・児童生徒一人ひとりの生活上・学習上の困難を改善・克服する上で有効なICT活用に関する取組を推進してきたが、最適な支援ツールの効果的な活用に向けた体制整備と教員の支援力向上が必要。

## 2 事業目的

老朽化や狭隘化が進む特別支援学校について、長期的な視点に立った改築等を推進するとともに、施設・設備の計画的な修繕・改修、及び設備の充実等により、これからの学びに相応しい教育環境の整備を推進する。

## 3 事業目的を達成するための取組

### ①特別支援学校の環境を改善するための施設等整備

- ・通学バス・公用車整備事業について実績額確定に伴う減額補正を行う

※その他の事業は当初予算、6月補正、9月補正、11月補正及び1月補正のとおり

### ②ICT活用による支援充実に向けた環境整備

当初予算のとおり

## 4 成果指標

(推移の凡例 ↗ : 改善 ↘ : 悪化 → : 変化なし — : 数値なし)

No.	指標名	単位	R4年度		R5年度		R6年度		R7年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移				
①	計画に位置付けた修繕・改修の各年度における実施率	%	9	17.2	↗	21.1	↗	22	↙	中長期修繕・改修計画において、令和3年度からの10か年で185箇所を整備することが長期目標であり、R7年度は21.5%を目標とする。	
②	個別の指導計画に個のニーズに応じたICT活用が位置付けられている児童生徒の割合	%	73	77	↗	84	↗	90	↙	第3次長野県特別支援教育推進計画でR9年度目標を100%と設定したため、3年度目であるR7年度は90%を目標とする。	

## 5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 (☆印が付いているものは主要目標)	単位	直近3か年の状況					目標 年／年度 数値
				年／年度	数値	年／年度	数値	年／年度	
5-2①	一人の子どもも取り残さない「多様性を包み込む」学びの環境の創出								

## 6 事業コスト

(単位：千円、人)

区分	予算額					合計 (予算現額)	うち一般財源	決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	うち今回補正額					
R7年度	448,260	2,769,084	137,831	△ 2,113		3,355,175	1,942,682		4.5
R6年度	890,979	2,069,819	358,606			3,319,404	1,809,329	2,731,777	4.5
R5年度	548,332	1,996,093	266,938			2,811,363	1,406,475	1,730,169	4.5

事業番号	15 05 02	細事業一覧（令和7年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	■補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	特別支援学校体制整備事業	部局	教育委員会事務局	課・室	特別支援教育課	

細事業No.	細事業名	R5年度 予算現額	R6年度 予算現額	R7年度 予算
1	特別支援学校整備事業	2,190,270 千円	2,629,559 千円	予算現額 うち今回 補正額 2,474,218 0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	松本・若槻養護学校施設整備事業	直接	松本養護学校・若槻養護学校の施設整備  ・松本養護学校は体育館、寄宿舎等の建設工事を実施 ・松本養護学校は仮設校舎建設のための契約等必要な手続きに着手 ・若槻養護学校は実施設計を継続して実施するほか、仮設校舎の建設工事等を実施 ・若槻養護学校は全面改築に向けた解体工事等に着手する。	
2	特別支援学校教室増設事業	直接	児童生徒数の増加による校舎の狭隘化に対して教室等の増築工事を行う。  整備学校数 1校	
3	特別支援学校施設計画整備事業	直接	・中長期修繕・改修計画に計画されている改修工事等について計画的に実施する。 ・今年度実施しているエレベーター改修の設計業務を踏まえ、工事に着手  整備箇所数 16箇所（うち繰越による工事着手 トイレ改修 3校 8箇所、昇降機更新 1校 1箇所）	
4	寿台養護学校施設整備事業	委託	寿台養護学校の施設整備  施設整備に必要な設計を実施	

細事業No.	細事業名	R5年度 予算現額	R6年度 予算現額	R7年度 予算
2	特別支援学校運営事業	406,017 千円	487,255 千円	予算現額 うち今回 補正額 557,354 △ 2,113 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	通学バス・公用車整備事業	直接	経年劣化したスクールバスの更新、児童生徒数の増加に伴う通学生の増加に対応するためのスクールバス増便・新規配置を行う  ※実績額確定に伴い、今回補正で減額を行う  スクールバス増車、更新 10台（うち繰越による整備 5台）	
2	特別支援学校名称変更	直接	特別支援学校の名称変更のための準備を進める。  名称変更期日までの円滑な整備を行う特別支援学校数 14校	

細事業No.	細事業名	R5年度 予算現額	R6年度 予算現額	R7年度 予算
3	特別支援教育推進指導事業	215,076 千円	202,590 千円	予算現額 うち今回 補正額 323,603 0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和7年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	学校管理運営事業費	直接	・タブレット端末等ICT活用教育の推進、環境整備、遠隔教育の推進 ・ICT機器の設定や操作研修等を実施するGIGAスクールサポーターを派遣 ・障がい特性に応じたICT機器・ATの活用を促進  ICT・ATリソースの活用支援拠点を利用する特別支援学校数 18校	